

# 改革フォーラム

首藤 孝治・牧田 俊之・越川 慶一  
松井 雅宏・矢農 誠

第6回市議会定例会の一般質問では牧田俊之議員、首藤孝治議員、越川慶一議員(質問順)が登場しそれぞれ議論を展開しました。今回の本議会から「一問一答方式」での質疑・答弁が試行となり、一般質問に登壇した3名とも「二問一答方式」を選択しました。

## ■ 一般質問



牧田 俊之 議員

「こども送迎バス」「道路案内標識」「立地企業支援」「港まつり」「市民ホール事業」について質疑を行いました。こども送迎バスについて用具の多さ・大きさ、練習の開始時間などから小学生のアイズホッケーでの実現性や効果の検討を、港まつりに関しては、西港区での2日間の開催、港内クルーズ。市民ホール事業については建設場所を総合体育館南側及び市民会館跡地利用で学校(学生)の誘致に関して提案を行いました。  
\*\*\*\*\*



首藤 孝治 議員

重度心身障がい児者・医療的ケア児者の福祉サービス向上に向け議論し、早期のショートステイ設置を求め、在宅医療の充実に向け、道が小児在宅医療の拠点として選んだ「稲生会」の近隣自治体や関係職員を集めた意見交換会に参加するよう求め「参加を要望する」との答弁。また、人口減少対策として、市内で就職することを条件に金融機関の教育ローンの利息分を市が負担する等の制度の創設を求め「検討を始めた」との答弁がありました。  
\*\*\*\*\*



越川 慶一 議員

一般質問で、国道36号の樽前地区片側1車線の拡幅とイオン前の渋滞緩和対策、緑跨線橋の工法・工期など道路整備について質疑を

展開。

町内会活動の活性化では市職員が町内会役員に就任するよう提案し、町内会管理街路灯の今後のあり方についても課題を提起。

さらに家庭学習の推進として親子読書を提案し、第16中学校新設については地域と市教委が共通認識を図り進めることを要望しました。

## ■ 本会議議案・委員会質疑



松井 雅宏 議員

総務常任委員会に報告された「苦小牧市スポーツ推進計画」に運動やスポーツを通じた「市民の健康寿命の延伸」が盛り込まれていないことを指摘し今後の考え方について質しました。超高齢時代が到来し、健康寿命の延伸で医療費や介護保険料の抑制を目指すことは、国はもとより、全国の自治体が直面している大きな課題です。計画推進にあたって「健康寿命の延伸」を念頭に入れながら取

り組んでいくと共に、中間年の計画見直しの際に関係部署と協議していくとの答弁を引き出しました。  
\*\*\*\*\*



矢農 誠 議員

安全・安心及び市民ホール建設に関する特別委員会にて、本年3月に設立された「樽前山火山防災協議会」について質疑。国の法改正を受けて、登山者や火山周辺の高齢者等が利用する施設に対して「避難確保計画」の策定と訓練実施が義務付けられている点を指摘し、「樽前山火山防災計画改定」の中で範囲等を検討していく方針が示されました。

補正予算では「沼ノ端鉄北地区への大規模児童センター設置」について質疑。新千歳空港の周辺対策としての予算計上で、地域待望の施設であることを指摘。この地区に大規模児童センターが設置される意義を再度確認する議論を行いました。平成30年秋予定の開設までより良い施設となるよう議論を進めてまいります。